

evoltz ニュースレター

evoltzの体感イベントを活用した売上げアップに結びつく営業手法とは？



evoltzご採用頂いている工務店様、ビルダー様から一番多く聞かれる質問はというと、「他の採用工務店はどうやって営業しているの？」です。今回、営業ツール、営業支援ツールとしての最適事例集を作成しようと弊社マーケティングチームが動き出しています。8月下旬よりあるインタビュー企画をスタートさせました。evoltzの最大特徴でもある“バイリニア特性”、3mmの揺れから効果を発揮するを体験できる、振動体験ツールを導入している工務店様へのインタビューです。

内容は、「体感イベントの効果」、「お施主様に体感していただくタイミング」、「その前後の営業フロー」、「体感したことによるお施主様の変化」、「お施主様にevoltzが響くポイント」、「提案の際に心がけていること」「evoltzを採用してよかったこと」を中心にお伺いしています。インタビュー記事は完成後随時弊社WEBサイトにアップされます。約10社程を予定しておりますので、提案でお悩みの方は是非参考にさせていただければ幸いです。月6棟契約する凄腕営業マンの情報がアップされるかも...



インタビュー
第一弾へのリンク

evoltzを紹介するYouTube動画が今熱い！！これ必見！！



「みんなの住宅研究所」をご存じでしょうか？

こちらは、現在、良い家づくりを推奨するために数多くYouTubeの配信をされている各分野の第一人者

構造:エムズ構造設計の佐藤実代表

気密断熱:松尾設計室の松尾和也代表

耐久性:ハウゼコの神戸睦史社長

により、みんなでより良い住宅を合言葉に発足されたグループです。

HPにて、推奨仕様リストが公開されました。

構造推奨リストの中で、新築では『壁倍率なしの弾性域で有効な制振ダンパー』がおすすめと記されています。

今の耐震等級にあった制振ダンパーは、どれが良いのかを考える上で重要な指針となります。

evoltzQ&A: 吹付断熱の時はどうするの？



Instagramよりevoltz採用したお施主から問合せをいただきました。「吹付断熱の中にevoltzが固定されているようになり、実際に動くのかな？」これは、初めて採用される大丈夫なのかと不安になってしまいますよね。

しかし、全く問題はございません。

木材に直接固定されたevoltzは、地震の揺れに反応し耐震を守るため吹付断熱で身動きが取れないように見えますが確実に機能しますのでご安心ください。

お施主から直接お問合せをいただけるSNS。

非常にありがたく、またこれから採用をスタートしたい工務店様、採用工務店様でも同様の質問をいただきます。技術的に問題ありません。

evoltzお仕事報告配信

ニューズレターをご覧の皆様、弊社公式Instagramをフォローし閲覧していただいておりますでしょうか？このご時世、直接お会いして情報共有することができない場合も多く、皆様もSNS等で情報発信しているかと思えます。弊社でもカスタマーサクセスチームによる発信を強化しており、8月からスタートした取り組みが右の投稿、です。「evoltzお仕事報告」。検索エンジンで調べていただくと、毎日、日本のどこかで地震が発生しております。evoltzの最大特徴でもある“バイリニア特性”、3mmの揺れから効果を発揮するは、毎日、日本のどこかで発生する地震に対して活躍しています。Instagramでの発信で気を付けないといけない、“ポジティブ発信”。地震情報ではマイナス発信になりますので、“evoltzお仕事報告”と言い換え週3回発信しております。制振ダンパーを取り扱うことで私たちが発信しなければならないことは、地震リスクを頭の片隅に常に意識していただくことです。SNSでの発信内容も今後強化してまいりますので、是非ともフォローをよろしくお願いいたします。



関東支店12/1開設

2021年4月より関東支店を立ち上げておりました。関東エリア、東北エリアと新規訪問させていただく機会が増えたかと存じます。しかし、問題が一つ。事務所がありませんでした。12/1に関東支店事務所オープンです。関東東北エリアからアクセスしやすいよう東京駅より徒歩2分です。ご時世柄出張などの機会は少ないかもしれませんが、お近くにお越しの際はお立ち寄り頂ければ幸いです。関東支店をよろしくお願いいたします。

住所
〒100-0005
東京都千代田区
丸の内1-8-2
鉄鋼ビルディング 4F
アクセス:
東京駅 八重洲北口より徒歩2分

